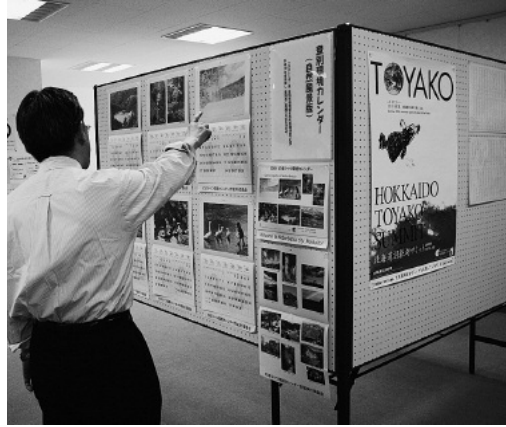


サミットに関連した市内の取り組み

環境標語・環境カレンダー
パネル展



5月20日(火)～6月28日(土)、鷺別公民館、婦人センター、登別温泉ふれあいセンター『遊鬼』、市民会館で、市内の小学生を対象に募集した環境に関する標語と、登別市環境保全市民会議が実行委員会を立ち上げ作製



した環境カレンダーのパネル展示が行われました。

訪れた方は、「これはどこで撮った写真だろう。こんな所があるんだ」と興味深そうに環境カレンダーなどを見ていました。

富士建設(株)防災協ボランティア部会による植栽・清掃活動



5月30日(金)、富士建設(株)前の国道36号沿道で、同社防災協ボランティア部会による花の植栽や清掃活動が行われました。

参加者53人は、約1キロメートルの区間を2時間ほどかけ、空き缶などのごみを拾ったほか、2千株の花を植えました。

した。
この活動は毎年行われていますが、今年もサミットが開催されるため、例年よりも花壇の面積を大きくしています。

不法投棄・ポイ捨て・ペットのふんの放置防止の啓発



6月10日(火)～12日(木)の3日間、大型店などで、不法投棄・ポイ捨て・ペットのふんの放置防止街頭啓発が行われました。

街頭啓発では、市や登別市衛生団体連合会、室蘭警察署が、買い物客に「きれいなまち登別に協力を」と呼び掛け、啓発チラシを配布しました。

北海道洞爺湖サミットに関する地域住民懇話会

6月9日(月)、市民会館で『北海道



洞爺湖サミットに関する地域住民懇話会(市・北海道共催)が行われました。

この懇話会では、外務省がサミットに向けた準備状況について、北海道警察がサミット開催期間中の交通規制などについて、室蘭海上保安部が海上警備についてそれぞれ説明しました。

北海道警察からは、高速道路の一部で一時的な交通規制が予定されているため、国道や公共交通機関の利用を呼び掛けたほか、洞爺湖周辺などへの自動車の乗り入れ自粛や車両検問への協力をお願いしました。

なお、住民への影響を最小限にするため、ラジオなどで交通規制の情報提供が行われる予定です。